

科目名：社会的養護 I		講義・演習	担当教員名：大迫京子
			実務経験：有
1 年次 後期	2 単位	選択必修 / 必修	
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護の意義と歴史の変遷、法制度や実施体系を理解する。 ・社会的養護が必要となる養護問題の現状や背景等について理解する、 ・子どもの福祉における援助者（保育士）としての役割や援助について理解する。 ・児童観・施設養護観を育てる。 			
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における社会的養護の意義や歴史の変遷、制度や実施体系、子どもの権利保障や自立支援と養護の実際について理解する。 ・保育士（施設保育士）の役割について理解する。 ・子ども観や養護観について理解を深める。 			
授業計画			
1	社会的養護の基本的な考え方		
2	子どもの社会的養護の歴史		
3	子どもの社会的養護の概要		
4	社会的養護体系：家庭・施設・里親		
5	施設における子どもの社会的養護		
6	施設養護の基本原理と特質		
7	家庭的養護		
8	子どもの福祉施設の運営・管理と援助者		
9	施設養護の職員①（職種理解とチームワーク・役割）		
10	施設養護の職員②（援助者としての人間性・専門性・倫理）		
11	児童相談所と施設の連携		
12	社会的養護とソーシャルワーク①（ケアワーク・個別援助方法）		
13	社会的養護とソーシャルワーク②（集団援助方法・カウンセリング・心理療法）		
14	社会的養護の現状と課題		
15	まとめ・定期試験		
テキスト 子どもの未来を支える社会的養護 ミネルヴァ書房			
参考書等 その都度紹介			
評価の方法 定期試験＋受講態度＋課題			